

会員各位

日本ファイナンス学会  
第31回大会プログラム委員会  
委員長 山本 竜市

## 日本ファイナンス学会 第31回大会のご案内ならびに報告論文の募集

日本ファイナンス学会第31回大会を下記要領にて開催することとなりましたので、ご案内申し上げますとともに、研究論文の報告を募集いたします。ご希望の方は、2023年2月6日（月）23:59（日本時間）までに大会ホームページ上で申込み手続きを行ってください。

### 大会開催日時／会場

日時：2023年5月20日（土）～21日（日）

会場：早稲田大学・早稲田キャンパス国際会議場、15号館（予定）

（対面開催＋一部 Zoom によるオンライン同時配信）

地下鉄線「早稲田」駅（徒歩7分程度）、都電荒川線「早稲田」駅（徒歩5分程度）

〒169-8050 東京都新宿区西早稲田1-20-14

<https://www.waseda.jp/top/access/waseda-campus>

※コロナウイルスの感染状況によっては、完全オンライン開催に変更する可能性があります。鉄道・宿泊などを予約されてキャンセル料が発生する場合には、大変恐れ入りますが、各自で負担くださいますようお願い申し上げます。

### 大会報告応募資格

論文報告者は次の方に限ります。

(1) 正会員（個人）

(2) 特別賛助会員からは3名、法人会員からは1名を限度に、大会開催時点において会員組織に属している方（申し込みについては各会員様のご担当者に取りまとめをお願いしています。申し込み前にご担当者もしくは大会事務局にお問い合わせ下さい。）

上記(1)、(2)に該当しない場合でも応募できますが、その場合、報告が認められた際には学会へ入会申し込みを行い、必ず大会当日までに会費を納入してください。ただし共著者、討論者、招待者はこの限りではありません。

### 大会報告希望申込要領

(1) 報告申込み用のページを2022年12月1日（木）に開設予定です。以下のURLの大会webページからお申し込みください。

<https://nfa-net.jp/post-report/submit2023/>

(2) 報告申込みにあたってはフルペーパーが必要です。Webページの指示に従って、報告者や共著者情報、希望討論者情報等を入力の上、フルペーパーのPDFファイルをアップロードしてください。

(3) 審査プロセスを円滑なものにするために、報告申込みの際には発表言語（①日本語、②英語、③日本語でも英語でも可でプログラム委員会に一任）を選択してください。③日本語でも英語でも可でプログラム委員会に一任を選択した場合、発表が後述の英語セッションに組み込まれる可能性があります。

(4) 「報告テーマ分野」の一覧の(1)から(27)の中から、論文の内容を最も良く表すと思われるものを二つ以上選択してください。一覧はこのお知らせの最後にも掲載してあります。

(5) 希望討論者を1名の記入を必須としますが、実務家の方に限り、希望討論者を指定できない場合は「分かりません」とご記入ください。大学院生は、指導教員に報告の了解を得た上で、指導教員のアドバイスを得るなどして希望討論者を必ず記入ください。

(6) 応募の締切りは**2023年2月6日（月）23:59（日本時間）**とします。着信した申込みには「発表申込確認メール」が送られます。申込み後1日たっても返信が届かない場合には、文末の第31回大会事務局までお問い合わせください。

(7) プログラム委員会において報告内容を審査し、発表申込者に諾否を**2023年3月中旬**に通知する予定です。また、審査のうえで必要だと判断された場合、研究報告内容に関してより詳細な追加情報の提供を求めることがあります。

- (8) 報告が認められた際には、大会で他の論文の討論者をお願いすることがあります。
- (9) 申込者が多数の場合、同一者による同一大会における複数報告は制限する場合があります。その際は、応募時の論文の完成度がより高いと考えられる論文報告を優先します。
- (10) 発表申込み時の論文を採択後に改訂したい場合は、修正後の論文の PDF ファイルを **2023 年 5 月 1 日（月） 23 : 59（日本時間）** までに必ずアップロードしてください。

### 大会報告当日、報告論文

- (1) 期日までに提出された最終フルペーパーは、大会ホームページにも掲載され、学会正会員は大会の前後を問わず、ダウンロードすることができるようになります。
- (2) 大会での報告時間は、討論・質疑応答を含め 40 分を予定しています。ただし、申込者数によっては報告時間を調整する場合があります。プログラムの概要決定後、プログラム委員会は発表者・討論者・座長にセッション概要を伝えます。
- (3) 発表者・討論者・座長は、原則、対面による参加をお願い致します。特別な事情で対面参加が難しい場合は、下記事務局にご相談ください。

### 英語セッション

英語での報告・発表を積極的に推奨いたします。引き続き、英語論文／報告だけのセッションを設けますので、ご希望の方は是非お申込みください。また、内外の研究者で、英語での研究報告を希望される方をご存知でしたら、お声がけください。

### Meet-the-Editor セッション

本学会と Asian Finance Association の機関誌 *International Review of Finance* のエディターを務められている Dragon Yongjun Tang 教授（香港大学ビジネススクール）を、コーポレートファイナンスをテーマとする英語セッションのひとつにお招きして、エディターの視点から各報告論文に口頭でコメントを頂く機会を設けます。国際的学術誌への採択可能性を高めることを狙った試みです。詳細は下記のとおりです。ふるってお申し込みください。

- (1) 大会報告申込の際に同時にお申し込みください。
- (2) 報告論文及び学会報告は英語のみです。
- (3) 報告には通常通り討論者が設定されます。討論者によるコメント（5 分、使用言語：英語）の後、Tang 教授からコメントを頂きます。
- (4) 本セッションでは 3 本の報告を想定しています。応募多数の場合は、プログラム委員会での協議により本セッションでの報告論文を選定致します。International Review of Finance に投稿する意思のある方を優先致します。選に漏れた場合は、通常の一般報告セッションにてご報告いただきます。

\*

\*

\*

### 報告テーマ分野

- (1) Asset Pricing (2) Fixed Income Securities (3) Equity Markets (4) Derivatives
- (5) Corporate Finance (6) Mergers; Acquisitions; Corporate Restructuring (7) Corporate Governance
- (8) Market Microstructure (9) Risk Management (10) Banking and Financial Intermediaries
- (11) Portfolio Choice; Investment Decisions (12) International Finance (13) Monetary Economics
- (14) Alternative Investments (15) Mathematical Finance (16) Financial Econometrics
- (17) Behavioral Finance (18) Experimental Finance (19) Accounting (20) Real Options
- (21) Insurance (22) Fund Management (23) Credit Risk (24) Real Estate (25) Commodities
- (26) Social Investment/ESG (27) その他(ファイナンスに関するもの)

#### <問合せ先>

日本ファイナンス学会 第 31 回大会事務局

(担当：中川・小林)

〒160-8519 東京都新宿区南元町 19

一般社団法人金融財政事情研究会 内

Tel:03-3354-2377 Fax:03-3359-7947

E-mail: [nfa2023@nfa-net.jp](mailto:nfa2023@nfa-net.jp)